

団体名：蒲入水産有限会社
代表者：代表取締役社長 吉田則行
所在地：京都府与謝郡伊根町字蒲入

〔ポイント〕

蒲入地区は、丹後天の橋立大江山国定公園にあるが、観光地として発展はしていない。

地域の活性化、地産地消の促進及び漁村と都市交流の推進を掲げて、平成 15 年 4 月から地元の観光促進の取り組みを行い、地元でとれた海の幸を中心とした料理(漁港めし)を漁港内で食べてもらう試みをおこなっている。

平成 15 年度は 40 人程度の利用者であったが、17 年度には 1054 人の利用となり、19 年度は若干減少して 901 人であった。

【活動内容】

活動は、地元の水産会社を中心となり、地域で遅れている観光面の取り組みとして、平成 15 年 4 月から地元で取れた海の幸を中心とする料理(漁港めし)を、漁港内で食べてもらうことを行っている。

地域の女性の雇用及び漁業を営む方々の副業もかねているおり、地元でとれたものを地元で消費することを基本にしている。また、平成 19 年度に入り、漁船でのクルージングを体験してもらいその後、漁港内で昼食の漁港めしを食べてもらうことを、現在試みている。

こうした試みは、漁業経営の安定化と地域で漁業を営む方々の副業ともなり、観光客誘致により都市との交流も生まれ、地域の発展及び水産漁業振興に寄与するものと推測される。

【活動の成果】

地元の魚を利用した料理を提供することにより、古くから地元にある味の継承が図られ、観光客が来ることにより、自分たちが住んでいる地域のよさを再確認することができ、また観光客との新たな交流もうまれ、地域全体の活性化が促進された。

漁業を利用した観光の取り組みにより、現在漁港めしだけの観光客が年間 1,000 人前後来られるようになった。

漁港めしから始まった取組は、平成 19 年度では漁船も利用したものに発展してきており、今後地元を大きく活性化させるものと期待される。